

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

No	事業名	事業概要（実施計画抜粋）				実績	成果及び評価	担当課	
		①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	総事業費	臨時交付金 充当額	事業開始 年月日				事業完了 年月日
1	小規模事業者応援事業	①新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている小規模事業者の事業継続を支援する。 ②小規模事業者に対する応援給付金 ③小規模事業者	91,100,000	91,000,000	R2. 4. 30	R2. 10. 13	交付金：91,100,000円（一律100,000円） 第1弾支給件数：200件 第2弾支給件数：312件 第3弾支給件数：399件	窓口等での事業者への聞き取り調査により、大幅な売上の減少と、経営に影響を受けている町内の小規模事業者への事業継続の支援につながったことが確認できた。	産業観光課
2	感染症拡大防止休業協力支援事業	①休業要請に応じた飲食店に対して、収入減少による今後の経営継続及び生活を支援する。 ②飲食店に対する感染拡大防止協力金 ③飲食店	28,600,000	14,300,000	R2. 4. 30	R2. 6. 9	交付金：28,600,000円（一律200,000円） 支給件数：143件 ※28,600,000円のうち14,300,000円は新型コロナウイルス感染症拡大防止支援交付金（県）を活用	窓口等での事業者への聞き取り調査により、町の休業要請に協力の飲食店に対し、休業協力金の給付により、コロナウイルス感染症拡大防止につながったことが確認できた。	産業観光課
3	新型コロナウイルス感染症に伴う経済変動対策貸付資金利子補給事業	①新型コロナウイルス感染症による消費の落込み等の影響により、事業活動に支障を来している町内の中小企業者の経営安定化を支援する。 ②静岡県経済変動対策貸付資金の融資を受けた中小企業者への利子補給金（R2上期分） ③事業者	3,579,075	3,500,000	R2. 4. 30	R3. 1. 6	補助金：3,579,075円 融資総額 1,231,000,000円 融資件数 45件	金融機関や利用者への聞き取り調査により、資金繰りに困っていた事業者への支援につながったことが確認できた。	産業観光課
4	防災活動支援事業	①避難所における新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策強化を図る。 ②感染症拡大防止に対応した避難所用の災害備蓄品購入 ③避難所	29,949,040	29,300,000	R2. 8. 28	R3. 1. 21	消耗品費：24,453,000円 パーティーション 19,668,000円（600基） 非常時用簡易ベッド 4,785,000円（300台） 備品購入費：5,496,040円 オストメイト用トイレ 1,038,180円（6台） 簡易トイレ 3,786,860円（14台） A I サーマルカメラ 671,000円（1台）	パーティーション等を購入することにより、避難時の感染防止対策を向上させることができた。	くらし安全課
5	清水町ゆうすいポイント（新型コロナウイルス感染症対策）事業	①地域ポイント制度「ゆうすいポイント」を活用し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている地域経済・子育て世帯の支援及び地域における消費喚起を図る。 ②ゆうすいポイント配布（15歳までの子どもがいる世帯に対し子ども1人当たり5,000pt）及び20倍ポイントキャンペーン事業の実施にかかる費用 ③町民	30,710,624	29,808,000	R2. 10. 1	R3. 2. 15	委託料：30,710,624円 （子育て世帯支援） 配布ポイント：21,245,000pt 利用ポイント：19,738,711pt 対象：4,249人 利用率：92.9% （20倍ポイントキャンペーン） 期間：2021年1月15日～31日 発行ポイント：67,170pt 総発行ポイント：1,343,400pt	加盟店や利用者への聞き取り調査により、子育て世代への経済支援となるだけでなく、地域の事業者支援にもつながったことが確認できた。	産業観光課
6	区運営等事業費助成事業	①各区が実施する新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や新しい生活様式等への対応を促進・支援する。 ②町内17区が実施する新型コロナウイルス感染症対応に要する事業への補助金（上限：30万円） ③各区（自治会）	5,085,975	5,000,000	R2. 9. 29	R3. 1. 15	補助金：5,085,975円 区事業費 5,729,537円 （空気清浄機、パーティーション、非接触式体温計、マスク及び消毒液等の消耗品・備品購入費）	自治会長への聞き取り調査と現地確認により、各区において、コロナ対策に関連する備品等を購入したことで、自治会活動を安心かつ安全に行えたことが確認できた。	産業観光課
7	リモートワーク環境構築事業	①新しい生活様式に則した職場環境と働き方の新しいスタイルを推進するため、リモートワークでの業務が可能となるようネットワーク環境を構築する。 ②リモートワーク用備品購入及び環境構築業務委託料 ③庁舎	3,023,900	3,000,000	R2. 6. 12	R2. 12. 25	業務委託料：1,375,000円 備品購入費：1,648,900円 パソコン 878,900円（5台） タブレット 140,000円（5台）	リモートワーク環境の整備により、分散勤務、在宅勤務の導入が可能となり、職員の感染予防対策が図られた。また、WEB会議への参加や開催が可能となり、新しい生活様式に則した新たなスタイルの働き方の実現につながった。	企画課
8	ふるさと学生応援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活の制限を受けながらも親元を離れて大学等に通う学生を支援する。 ②特産品（ふるさと応援セット）の購入及び配送にかかる経費 ③大学生等	1,500,214	1,500,000	R2. 10. 5	R3. 3. 25	消耗品費：1,178,254円 通信運搬費（送料）：321,960円 申請期間：令和2年11月2日～令和3年2月28日 支給実績：301件	新型コロナの感染拡大に伴い、日常生活の制限や帰省の自粛が求められ多くの不安を感じていた大学生に対し、町の特産品等を送ったことにより、学生の生活支援につながった。保護者や本人からは喜びの声やお礼の言葉が届いた。	企画課

No	事業名	事業概要（実施計画抜粋）				実績	成果及び評価	担当課	
		①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	総事業費	臨時交付金 充当額	事業開始 年月日				事業完了 年月日
9	古着臨時回収事業	①新型コロナウイルスの影響により回収が困難となった古着について臨時回収を実施する。 ②臨時回収及び処分業務委託料 ③町民	2,730,750	2,700,000	R2.9.30	R3.3.31	業務委託料：2,730,750円 (回収) 264,000円×5か月=1,320,000円 (処分) 55,000円×25.65t=1,410,750円	古着類は各地区の資源回収として1キロ数円程度の売上がある事業として実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う古着の海外輸出等の流通が阻害されたため、地区の回収事業も中止となり、古着類の処分については、町の粗大ごみとして手数料を支払う処分方法のみとなったが、本事業により、地区回収を継続して行い無料での古着類の処分が実施された。	くらし安全課
10	バス運行継続支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の減少が著しいバス事業者の事業継続を支援する。 ②バス事業者への交付金 ③路線バス事業者	1,500,000	1,500,000	R2.10.12	R2.11.30	交付金：1,500,000円 基本額300,000円+1系統50,000円 (1,000,000円上限) 対象：2社	事業費の支援を行ったことにより、町内のバス路線において運行が継続がされた。	くらし安全課
11	公共交通衛生確保事業	①バス・タクシー事業者が実施する消毒等の感染症拡大防止対策を支援する。 ②バス・タクシー事業者への交付金 ③町内を運行する路線バス事業者、町内に営業所、待機所がある事業者	400,000	400,000	R2.10.12	R3.1.12	交付金：400,000円（一律 100,000円） 対象：路線バス事業者2社 タクシー事業者2社	事業者が感染拡大防止対策を実施することにより、新型コロナウイルスの感染症拡大を抑制した。	くらし安全課
12	高齢者臨時敬老給付事業	①クオカードの配布により買い物等での外出機会を増やし、コロナ禍で外出機会の減った高齢者（65歳以上の町民）を支援する。 ②クオカードの購入及び配布にかかる経費 ③高齢者	20,211,775	20,200,000	R2.9.25	R2.11.9	クオカード購入費：16,873,060円 印刷製本費（封筒印刷）：46,035円 通信運搬費（郵送）：3,276,048円 消耗品費：16,632円 対象者数：8,390人	日常生活で利用する身近な店舗等で使用可能であるクオカードの贈呈により、外出自粛等をしてきた高齢者への消費喚起及び外出支援につながった。対象者からは「外出するきっかけとなった」などの支援に対する多くのお礼の言葉が町に届いた。	福祉介護課
13	新生児臨時給付金給付事業	①コロナ禍で感染に対し不安を抱える新生児とその家族を支援する。 ②令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した新生児に対する給付金支給に要する経費 ③町民	8,839,669	8,700,000	R2.10.2	R3.3.31	交付金：8,800,000円（一律50,000円） 通信運搬費（郵送）：39,669円支給件数：176件	コロナ禍において、保護者の経済的な負担軽減を図り、出生数の減少を最小限にとどめることができた。地域住民からも、給付金が子育てに活用でき、大変助かったとの声があった。	健幸づくり課
14	図書館パワーアップ事業	①新しい生活様式を踏まえ、在宅で過ごす時間を楽しく有意義なものにできるように町立図書館の蔵書を整備する。 ②図書館蔵書購入 ③図書館	5,228,702	5,000,000	R2.11.13	R3.2.14	備品購入費：5,228,702円 購入数：1,899冊	特設コーナーを設置したこともあり、貸出冊数も若干増加したことから、在宅時間を有意義に過ごしてもらい、外出抑制に効果があった。	社会教育課

No	事業名	事業概要（実施計画抜粋）				総事業費	臨時交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実績	成果及び評価	担当課
		①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象										
15	公共施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	①町内公共施設に衛生用品や感染症対策備品を配備し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。 ②感染症対策備品等購入費 ③役場、こども交流館、保健センター、地域交流センター、図書館、社会体育施設	10,804,950	10,700,000	R2.6.23	R3.2.18	役場 備品購入費：550,000円（除菌消臭装置(10台)） こども交流館 消耗品費：76,188円（非接触型体温計等） 保健センター 備品購入費：570,370円 空気清浄機 93,704円（2台） AIサーマルカメラ 476,666円（1台） 消耗品費：371,052円（シールドフェンス等） 地域交流センター 備品購入費：2,261,110円 空気清浄機 1,124,444円（24台） サーマルカメラ 1,136,666円（2台） 消耗品費：336,050円 （消毒用オートディスペンサー等） 図書館 備品購入費：4,817,186円 図書消毒機 2,112,000円（2台） 空気清浄機 1,311,852円（28台） サーマルカメラ 1,393,334円（4台） 消耗品費：496,100円 （消毒用オートディスペンサー等） 社会体育施設 備品購入費：953,334円 （サーマルカメラ(2台)） 消耗品費：373,560円（非接触型体温計等）	サーマルカメラを設置し、入館前に体温を検知することにより、感染防止対策及び啓発に繋がるとともに、感染リスクの軽減に効果があった。 空気除菌消臭装置など感染症対策用品の使用により、利用者に安心して利用できる環境を保持できたとともに、感染予防に効果的な取組が実施できた。	総務課 こども未来課 健康づくり課 社会教育課			
16	中学校自宅学習等環境構築事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大により、臨時休校を余儀なくされる状況を想定し、中学校における自宅学習等の支援体制を構築する。 ②自宅学習用学習支援ソフト購入費 ③中学校	2,882,000	2,800,000	R2.9.15	R2.11.13	消耗品費：2,882,000円（学習支援ソフト）	Wi-Fi環境のある家庭が9割近くの状況で、端末を選ばず学習機会が確保できた。	教育総務課			
17	就学援助費等特例給付事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯を新たに就学援助費の対象として拡充し、小中学生がいる生活困窮世帯を支援する。 ②就学援助世帯の児童・生徒1人当たり50千円（特別支援学級児童は25千円）の就学援助費の給付 ③町民	8,183,410	8,000,000	R2.10.1	R3.3.15	小学校：5,170,207円 家計急変世帯：520,207円（4世帯・6人） 特例（要保護・準要保護）：4,000,000円 （50,000円×80人） 特例（特別支援）：650,000円 （25,000円×26人） 中学校：3,013,203円 家計急変世帯：188,203円（2世帯・2人） 特例（要保護・準要保護）：2,700,000円 （50,000円×54人） 特例（特別支援）：125,000円 （25,000円×5人）	対象世帯の収入は景気の影響を受けやすいため、収入減による生活支援ができた。	教育総務課			
18	小中学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	①町内小中学校に感染症対策備品及び消耗品を配備し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る、 ②感染症対策備品等購入費 ③小中学校	16,534,069	16,000,000	R2.4.20	R3.2.3	備品購入費：16,379,000円 空間除菌消臭装置 10,340,000円（188台） サーマルカメラ 6,039,000円（9台） 消耗品類：155,069円 （ノータッチ式ディスペンサー等）	サーマルカメラを常設することにより、児童生徒だけでなく来訪者に対する感染症対策を日常的に実施することが可能になった。	教育総務課			
19	町内保育所における新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	①町内保育所に感染症対策備品を配備し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。 ②感染症対策備品等購入費 ③町内保育所	3,960,000	2,800,000	R2.6.23	R2.6.30	備品購入費：3,960,000円 （空間除菌消臭装置（72台）） ※3,960,000円のうち1,110,000円は児童福祉施設等感染症防止対策事業費補助金（県）を活用。	空間除菌装置の設置及び適正な活用により、施設内クラスターの発生を防止、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制した。	こども未来課			
20	公立学校情報機器整備費補助金	①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、通常時及び臨時休校時の遠隔授業を実施するための環境を整備する。 ②遠隔授業用機器購入費 ③小中学校	1,237,400	1,200,000	R3.1.28	R3.3.8	備品購入費：1,412,400円 マイクスピーカー 1,095,600円（24台） 液晶ディスプレイ 264,000円（24台） 変換アダプタ 52,800円（24個） ※1,412,400円のうち、87,000円は公立学校情報機器整備費補助金（国）を活用	遠隔学習用機器を設置したことにより、日常的に全校または学年規模で1か所に密集することなく、学級単位に分散した学習機会を確保することが可能になった。	教育総務課			

No	事業名	事業概要（実施計画抜粋）				総事業費	臨時交付金 充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実績	成果及び評価	担当課
		①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象										
21	清水町新型コロナウイルス感染症対策貸付資金利子補給基金	①静岡県経済変動対策貸付資金を融資を受けた中小企業者に対する利子補給事業について、事業費の財源確保を目的に、基金を造成する。 ②基金の造成及び積立て ③事業者	16,984,000	16,984,000	R3.3.23	R3.3.30	積立金：16,984,000円 (積算根拠) 令和2年度下期以降の利子補給見込み額 22,238,000円 (うち5,254,000円は基金対象外)	基金の造成及び積立てにより、資金繰りに困っている事業者への支援を継続するための財源確保ができた。 また、基金の活用事業である利子補給事業は、金融機関や利用者への聞き取り調査により、資金繰りに困っていた事業者への支援につながったことが確認できている。	産業観光課			
22	学校保健特別対策事業費補助金 【学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業】	①町内小中学校に感染症対策備品を配備し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。 ②感染症対策消耗品等購入費 ③小中学校	8,501,406	4,200,000	R2.4.6	R3.3.31	備品購入費：1,233,760円（扇風機等） 手数料：1,578,500円（トイレ清掃業務） 消耗品費：5,689,146円（アルコール消毒液等） ※8,501,406円のうち4,250,000円は学校保健特別対策事業費補助金（国）を活用。	感染症拡大対策防止用品を活用することで感染拡大を防止しつつ、通常に近い学校生活を送ることが可能となった。	教育総務課			
23	公共施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業（第2弾）	①町内公共施設に衛生用品や感染症対策備品を配備し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。 ②感染症対策備品等購入費 ③役場、保健センター、地域交流センター、図書館、社会体育施設、子育て総合支援センター、こども交流館、放課後児童教室、子育て支援センター（南保育所）、町立保育所、町立幼稚園	7,725,452	7,000,000	R3.3.23	R4.3.29	役場 備品購入費：649,000円（サーマルカメラ等） 消耗品費：4,325,116円（抗原検査キット等） 手数料：363,000円（光触媒コーティング） 保健センター 備品購入費：390,456円（空気清浄機等） 消耗品費：219,876円（消毒用アルコール等） 地域交流センター 消耗品費：426,800円 (ソーシャルディスタンスカバー) 図書館 消耗品費：174,515円（次亜塩素酸水等） 社会体育施設 備品購入費：327,360円（空気清浄機（6台）） 消耗品費：81,136円（空気清浄機フィルタ等） 子育て総合支援センター 消耗品費：49,176円（次亜塩素酸水等） こども交流館 消耗品費：39,996円（サーキュレーター等） 放課後児童教室 消耗品費：299,473円（アルコール除菌液等） 子育て支援センター（南保育所） 消耗品費：39,974円（液体ハンドソープ等） 町立保育所 消耗品費：119,712円（アルコール除菌液等） 町立幼稚園 消耗品費：219,862円（泡ハンドソープ等）	・マスク及び消毒液等の衛生用品の確保により、施設利用者及び職員の消毒や施設内備品の消毒を徹底し、感染症予防に効果的な取組が実施できた。 ・消毒作業（光触媒コーティング）や空気清浄機・アクリルパーティションの設置により、公共施設内の感染防止対策が図られ、利用者が安心して利用できる環境を保持できた。 ・抗原検査キット・防護服の確保により、検査や感染者が発生した施設の消毒作業を迅速に行うことが可能となり、感染拡大防止対策として有効に活用することができた。 ・ソーシャルディスタンスカバーの設置により、前後左右の間隔を取ることで感染防止対策を図ることができ、コロナ禍においても安心してイベント等を実施できた。	総務課 くらし安全課 健康づくり課 社会教育課 こども未来課			
24	バス運行継続支援事業（第2弾）	①新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の減少が著しいバス事業者に対し、事業の継続を支援する。 ②バス事業者への交付金 ③路線バス事業者	3,450,000	1,725,000	R3.3.31	R3.6.25	交付金：3,450,000円（1系統 150,000円） 対象：2社（23系統） ※3,450,000円のうち1,725,000円は、新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金（県）を活用	町内を運行する路線は、退出の申し出なく継続して確保することができた。 事業者への聞き取り調査では、観光やビジネスでの利用者が減少しており、自治体から支援を受けて助かっているとの声があった。	くらし安全課			
25	小規模事業者応援事業（第4弾）	①新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている小規模事業者の事業継続を支援する。 ②小規模事業者に対する応援給付金 ③小規模事業者	47,000,000	22,000,000	R3.2.22	R3.5.21	交付金：47,000,000円（398件） 飲食店・宿泊業（一律200,000円）78件 その他の業種（一律100,000円）314件 ※47,000,000円のうち23,500,000円は、新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金（県）を活用	窓口等での事業者への聞き取り調査により、長引くコロナ禍の影響を受けた町内事業者に対し、応援給付金を支給することで、継続的な経営の支援や雇用の受け皿維持につながったことが確認できた。	産業観光課			

No	事業名	事業概要（実施計画抜粋）				実績	成果及び評価	担当課	
		①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象	総事業費	臨時交付金 充当額	事業開始 年月日				事業完了 年月日
26	新成人生活応援支援事業	<p>①新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、会場型の成人式の式典が中止となった代わりに、家族や友人等と成人を祝ってもらうとともに、町の将来を担う新成人を応援する。</p> <p>②応援支援金支給にかかる経費</p> <p>③平成12年4月2日から平成13年4月1日までに出生した者で、本町に在住している者又は本町に在住したことがあり、かつ、本町の成人式への出席を希望する者 372名</p>	17,518,757	16,440,000	R3. 3. 31	R3. 12. 8	<p>消耗品費：9,174円（封筒等）</p> <p>通信運搬費：109,583円</p> <p>交付金：17,400,000円 (50,000円×348人)</p>	<p>支給申請者にアンケートを実施し効果を検証した結果、生活費・家賃に困窮する学生が多く、大変助かったとの意見やコロナ渦の状況が落ち着いたら友人等との旅行・会食を楽しみたいとの意見が多く、支援金の額についても大半が十分だと感じているとの結果であり、景気の影響を受けやすい新成人に対する支援につながった。</p>	社会教育課